

診療科紹介

— 産婦人科 —

広島総合病院産婦人科は廿日市市を中心とした広島県西部地区の産婦人科医療を担っております。正常分娩はもちろんのこと、婦人科良悪性腫瘍、さらには産婦人科救急にも対応しております。

お産に関しましては総合病院のメリットを生かしたより安全な分娩環境を提供致します。周産期のケアは助産師の力が必要不可欠であり、保健指導や母乳外来も積極的に行っており、共に親しみやすい分娩施設を心がけております。産後ケア事業にも力を入れており、宿泊型は個室に宿泊し、産後の体力回復を図りつつ授乳指導や育児指導を受けて頂いております。また現在は COVID-19 感染の妊婦の分娩にも対応できるよう麻酔科・小児科・看護科と連携し準備を整えております。

婦人科診療に関しましては、良性腫瘍に対しては低侵襲の腹腔鏡手術を積極的に導入し近年実用化された婦人科がんに対する遺伝子診療も行っております。

地域の皆様に貢献できるよう日々精進して参ります。

